



第 114 号
発行日 令和6年3月15日
発行 相模台地区社会福祉協議会
南区相模台1丁目13番5号
相模台まちづくりセンター内
☎042-705-1422
地区人口 44,983人
世帯数 23,254世帯(R6.1.1現在)
市の人口総数 724,774人



相模台地区社会福祉協議会



令和5年12月20日(水)午前中に理事視察研修会を「神奈川県聴覚障害者福祉センター」で行いました。理事事務局総勢18名で藤沢市にあるセンターを訪問しました。昭和55年に設立された、神奈川県唯一の聴覚障害者の社会的自立を促進するための施設です。各種相談、社会適応訓練、情報提供、聴覚障害児の早期訓練、手話通訳者・要約筆記者の養成などが行われ、福祉の増進が図られています。センター内見学では、世の中の新しい情報を聴覚障害者向けに編集し即配信できる「スタジオ」や「音声文字変換プロンプター」などの最新補助機器の紹介で、情報取得に工夫を凝らした設備

令和5年度 理事視察研修会の開催

装置の説明を受けました。また、質疑応答では予定時間を上回るほどの活発な質疑応答、意見交換が行われました。手話通訳者、介助員の不足や健聴者はわかりにくい日常困難事項、国際手話の存在など貴重な情報が得られました。非常に有意義な研修であったと思います。誠心誠意対応していただいたセンター長、軽妙洒脱な手話通訳者さんに感謝申し上げます。

(総務企画部会 林伸行)

松井地区・上溝地区 社会福祉協議会との交流会

9月6日(水)午前10時から午前11時30分、所沢市松井地区社会福祉協議会との交流会を開催しました。松井地区社協の交流目的は、両地区の社会環境が似ているので運営方法や行事等について参考にしたいとのことでした。相模台公民館大会議室で松井地区19名、相模台地区11名が参加し、相模台地区の活動動画の視聴をし、その活動状況を戸部副会長が説明しました。その後、「サポートセンター楽らく」の見学と記念写真を撮り、交流会は終了しました。相模台地区の活動が、松井地区社協の活動、発展の一助になればと思います。

9月26日(火)午前9時30分から午後12時45分、相模原市中央区にある上溝地区社会福祉協議会と交流会を開催しました。上溝地区の交流目的は「サポートセンター楽らく」の活動の概要、特に、子育て支援事業(楽らくキッズ)について、企画、運営方法を知り、今後の活動の参考にすることでした。

ラクアルおださがプラザ4階にて上溝地区19名、相模台地区13名が参加し、「サポートセンター楽らく」の原センター長が「楽らく」の説明。午前10時45分頃から質疑応答、意見交換を行い、互いの交流を深めました。

昼食後、「サポートセンター楽らく」へ移動し、見学、コーヒートークとお菓子を食べながら雑談、記念写真を撮り、午後12時45分頃、視察研修交流会は終了しました。松井地区・上溝地区社協との交流で、相模台地区社協の今後の活動が意義あるものに成ると思います。

(会長 中村 明)



相模台地区敬老事業

【地域貢献活動表彰】おめでとうございます！

個人：早川 福男 氏
(青葉自治会)
山口 泉 氏
(旭ヶ丘クラブ)



早川福男さん

【祝品配布】

今年は80歳以上の皆様に、こちらのマルチポータブル傘カバーを配布いたしました!



地区社協へのご寄付 ありがとうございます

さがみのキリスト教会	6,000円
株式会社永田屋メモリアルハウス小田急相模原	70,000円
イトーヨーカドー労働組合相模原支部様	18,143円

賛助会員募集実績報告

ご協力ありがとうございました！

今年度募集いたしました相模原市社協賛助会費のうち、836千円(50%)は相模台地区社協に配分され、様々な地域福祉事業に活用させて頂きました。

相模台地区社会福祉協議会

募金活動

いつもご協力頂き
ありがとうございます。



ガールスカウトさんの街頭募金
5月～ 日赤会員増強運動
5月～ 市社協賛助会員募集運動
10月～ 赤い羽根共同募金

サポートセンター 楽らく

今年度はコロナ感染症も5類になり、サポートセンター楽らくの活動は感染予防をしながらスタートしました。

●ちょっとしたお困りごとのサポート

ゴミ出しと草取りの依頼に対応しました。今年度の夏の暑さは猛暑で、サポートーたちも高齢者ですから草取りは涼しくなってからと、対応したのは11月になってからでした。

●交流サロン

一年間、延べ約1,800人の方々が交流しました。ここではコーヒーを飲みながら楽しいこと、辛いことを分かち合い、元気を取り戻しています。



●歌声サロン

懐かしい歌をみんなで歌います。みなさん高齢ですが、歌声は若者のようです。



●子どもの居場所・学習支援 楽らくキッズ

子どもの居場所づくりの取組みを、昨年の5月から再開することができました。子ども達の勉強の手助けをしたり、読み聞かせをしたりと、色々工夫して活動しています。活動場所等の課題もあり10名前後で活動しています。



●楽らくキッチン

「仕事と子育てにお忙しい親御さんに、たまには食事づくりを休んで私たちのお弁当をどうぞ」という子育て支援の取り組みです。食材は色々なところからの寄付があり、とても助かっています。現在40食つくっています。



福祉まつり・ 福祉バザー(10月)

●福祉まつりとは

社会福祉の取組みへの理解と、より一層福祉の充実を図ることを目的として開催される相模台地区社協のまつりのことです。



●福祉バザー

地域の皆様からの提供品を販売し、その利益を地域福祉のために役立たせていただいております。民生委員児童委員の協力により開催され、多くの方に来ていただきました。バザー品のご提供ありがとうございました。

令和5年度 事業報告

理事視察研修(12月)



神奈川県聴覚障害者福祉センターへ行ってきました！

詳細は4面をご覧ください。

福祉講座(2月)

2月16日(金)、講師に「みその支援クリニック」院長 小野沢 滋氏を迎える、「人生100年時代～自分の希望する最期を迎えるには～」を開催しました。次号、記事にいたしますので、お楽しみに。

総務企画部会

児童・障がい者に関する活動

1.補助犬ってなあに？

～見て、知って、学ぼう～開催

11月23日に補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)の仕事説明やデモンストレーションを行い、その後に3頭の補助犬とふれあうイベントを行いました。実際のユーザーによるわかりやすい説明で、子ども達も興味深く質問したり、ふれあったりと楽しんでいました。



・とても詳しく教えてもらってとても楽しかったです。今度盲導犬などを連れている人がいたら、ちょっとでもお手伝いしたいと思いました。
・犬を見てふれあえるのは楽しいです。また、やってほしいです。

2.子育て情報誌「ぴよぴよ」の発行

相模台公民館・相模台こどもセンター(ねこばす子育て広場)・御園児童館で行われる児童向け活動計画を事前にお知らせしています。また、児童・障がい者部会のメンバーで見学に行った「相模原南児童ホーム訪問記」をタイトルに連載いたしました。



3.「子育てマップ」最新版の検討

児童・障がい者部会

高齢者に関する活動

1.サロン支援活動

・地区内のいきいきサロン17団体へ運営費補助
・8月と2月にサロン協力者研修会開催



8月の研修会では「身体の変化に気づいたら～知っておきたい尿漏れ対策～」を行いました。

講師:相模台病院 橋本美智子氏



3.ひとり暮らし高齢者お手紙訪問

70歳以上のひとり暮らしの方(希望者)を対象に、年賀状、春の挨拶状、暑中見舞いをお出ししています。令和6年度の年賀状も、昨年同様、相模台小学校3年生の皆さんのが描いてくださいました！



高齢者福祉部会

その他福祉 関係団体助成

保護司会
老人クラブ連合会
青少年健全育成協議会
青少健全育成協議会
民生委員児童委員協議会
老人クラブ連合会
青少年健全育成協議会
青少健全育成協議会
民生委員児童委員協議会

以上5団体の
活動に対して
助成しています

